

令和3年度 試験実施予定

下記の試験日程などはあくまで予定です。令和3年度採用試験の詳しい内容(日程・募集する試験区分・職種・受験資格など)は5月上旬に正式にお知らせします(選考試験(後期)については10月上旬(職務経験者対象の児童福祉および心理判定員は9月上旬)、障がい者を対象とする選考試験については8月下旬)。
試験区分・職種によっては試験を実施しないこともありますので、最新の情報については直接人事委員会事務局任用課にお問い合わせいただくか、福岡県ホームページや各試験案内でご確認ください。

試験の種類	試験区分・職種	受験資格(年齢は令和3年3月31日満了時点)	試験案内・申込書の配布時期	申込受付期間	第1次試験日・試験地(合格発表日)	最終合格発表
Ⅰ類 (大学卒業程度)	行政、教育行政、警察行政、土木、建築、農業など	21歳以上29歳未満 (平成4年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた人)	5月上旬	5月10日(月)～5月21日(金)	6月20日(日) 福岡市・東京都 (6月下旬)	8月上旬
	薬剤師	23歳以上31歳未満 (平成2年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人)				
Ⅱ類 (短大卒業程度)	農業	19歳以上25歳未満 (平成8年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた人)			6月20日(日) 福岡市・東京都 (7月上旬)	8月中旬
選考 (前期)	獣医師、研究職員、保健師、職業指導員など	【獣医師の場合】 23歳以上39歳未満 (昭和57年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた人)	6月上旬	7月12日(月)～7月21日(水)	8月22日(日) 福岡市・東京都 (10月上旬)	12月中旬
民間企業等職務経験者	行政	59歳未満 (昭和37年4月2日以降に生まれた人) 民間企業等における職務経験が5年以上ある人			8月22日(日) 福岡市 (10月中旬)	12月中旬
就職氷河期世代対象	行政、教育行政、警察行政	35歳以上51歳未満 (昭和45年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた人) 直近1年間に正規雇用労働者として雇用されていない人、かつ、直近5年間の正規雇用労働者としての雇用期間が通算1年以下の人			9月26日(日) 福岡市 (10月上旬)	11月上旬
Ⅱ類 (短大卒業程度)	行政、教育行政	19歳以上25歳未満 (平成8年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた人)	7月上旬	8月10日(火)～8月20日(金)	9月26日(日) 福岡市・久留米市 飯塚市・北九州市 (10月上旬)	12月下旬
Ⅲ類 (高校卒業程度)	行政、教育行政、警察行政、土木など	17歳以上23歳未満 (平成10年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた人) ※大学(短期大学を除く)における在学期間が2年を超える人を除く			10月31日(日) 福岡市・久留米市 飯塚市・北九州市 (11月中旬)	12月下旬
選考 (障がい者対象)	行政、教育行政、警察行政	17歳以上29歳未満 (平成4年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた人) 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかの交付を受けている人	8月下旬	9月6日(月)～9月24日(金)	11月14日(日) 福岡市・東京都 (11月下旬)	12月下旬
選考 (後期)	【職務経験者対象】 児童福祉、心理判定員	59歳未満 (昭和37年4月2日以降に生まれた人) 施設における実務経験が5年以上ある人	9月中旬	10月11日(月)～10月22日(金)	11月14日(日) 福岡市 (11月下旬)	12月下旬
	船員など	【船員の場合】 35歳未満 (昭和61年4月2日以降に生まれた人)	10月上旬		11月14日(日) 福岡市 (11月下旬)	12月下旬

(注1)Ⅰ類・Ⅱ類・Ⅲ類試験の事務系職種(行政、教育行政、警察行政)および障がい者を対象とする選考試験については、点字または拡大文字による受験が可能です。
(注2)試験区分や職種によっては、資格・免許が必要なものがあります。受験資格については必ず試験案内でご確認ください。
(注3)障がい者を対象とする選考試験の受験資格を有する人は、Ⅰ類・Ⅱ類・Ⅲ類試験など、その他の試験もそれぞれの試験の受験資格を満たせば、受験することができます。

試験案内・申込書の入手方法

①人事委員会事務局任用課(県庁3階)や県内の出先機関などの配布場所にて入手

②福岡県ホームページ内「福岡県職員採用試験」のページからダウンロード

③郵便による請求 封筒の表に「〇〇請求(例:Ⅰ類請求)」と朱書きし、140円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒(A4サイズが入る角形2号)を同封の上、福岡県人事委員会事務局任用課あてに郵送してください。

詳しくは、福岡県人事委員会事務局任用課にお問い合わせいただくか、福岡県ホームページ内「福岡県職員採用試験」のページをご覧ください。



福岡県人事委員会事務局任用課

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号

【お問い合わせ】 ☎092-643-3956 FAX 092-643-3960

【メールアドレス】 jninyo@pref.fukuoka.lg.jp

福岡県職員採用試験

検索



インターネットで直接試験の申込みができます

各試験の申込受付開始日から一定期間、福岡県のホームページから試験の申込みができます。ただし、持参・郵送で申し込む場合と受付期間などが異なりますので、詳細はホームページなどで必ず確認してください。

福岡県職員募集

令和3年度

どちらかじゃない、どっちもだ。

WORK
& LIFE

県を支える業務スケール

長く働ける職場環境

男女ともに
育児休業の制度あり

指導担当職員が
サポート

職員住宅・
庁内保育園あり

福岡県で暮らす、働く、貢献する。

福岡県職員として働くということ。

それは、県民約510万人の暮らしを背負って立つということ。

そして、自身も県民として暮らすということ。

近い将来、あなたの職場、そして生活の場になるかもしれない、

『福岡県』の数々の魅力を紹介します。



あなたらしい働き方で魅力あふれる福岡県をつくりませんか

福岡県は、現在、4年連続となった豪雨災害からの復旧・復興や、私たちの生活や経済に大きな影響を与えている新型コロナウイルス感染症への対策を着実に進めるとともに、一日も早い地域経済の立て直しに全力で取り組んでいます。また、将来の発展の種を蒔き、芽を育てるため、「新たな成長産業の創出」、本県への移住・定住や企業誘致を促進する「人と企業の新たな受け皿づくり」、県内道路の整備や防災減災対策、国土強靱化など「将来の発展基盤の充実と

INDEX

プロローグ	01	仕事紹介	05
プロジェクト紹介／福岡県行政機構一覧	03	勤務条件・福利厚生など	09
若手職員の1日	04	女性の登用／子育て支援制度／受験から採用まで／Q&A	10



福岡県知事 小川 洋

街と自然が共存する、働きやすく住みよい場所。

福岡の街並み



福岡空港



太宰府天満宮



博多人形



暮らし

アクセス良好!! 医療やレジャーも充実

「日本一便利な空港」と称される福岡空港をはじめ、新幹線や電車、地下鉄にバス、高速道路、フェリーなど交通網が発達。また、医療施設や医療従事者の数が全国上位と、九州経済の中心地として暮らしやすさは抜群です。レジャーの面でも、海・山・川と豊かな自然や温泉、スポーツ観戦施設やコンサートホールも充実しており、休日もしっかり楽しめます。

歴史

歴史を 色濃く残す場所・物

「[神宿る島]宗像・沖ノ島と関連遺産群」と「明治日本の産業革命遺産」の2つの世界遺産をはじめ、「太宰府天満宮」「福岡城跡」「立花氏庭園」「元寇防塁」といった史跡や名勝がずらり。また、博多人形や博多織、小石原焼、八女提灯といった伝統工芸品も今なお長い歴史を紡いでいます。

仕事と生活の 好循環を生む福岡県へ。



LIFE 福岡県の 生活環境

食

美食を生み出す 自然の恵み

美食の街として知られる福岡県。筑前海・有明海・豊前海がもたらす「福岡有明のり」「鐘崎天然とらふく」などの海の幸をはじめ、販売単価日本一のいちご「あまおう」や銘柄米「元気つくし」と食材の宝庫です。そんな福岡県では、ラーメン、うどん、水炊き、もつ鍋など、郷土料理も魅力。日本一の数を誇る「屋台」には全国各地から観光客が押し寄せます。



あまおう



鐘崎天然とらふく

経済

世界が注目する さまざまな産業

県の中でも北部九州は全国有数の自動車生産拠点。3つの大手自動車メーカーの組み立て工場があるなど、日本の自動車産業のキーとなる場所です。また、近年では、バイオ、宇宙、AIなどの「ディープテック」と呼ばれる分野が著しく成長。県内にも多くの有力企業が集結するなど、これから大きな発展が期待されます。



トヨタ自動車九州(株)

WORK

福岡県の 職場環境

福岡県庁では働くすべての職員が自分らしく仕事に取り組める環境づくりに力を入れています。

POINT 1

県を支える 業務 スケール

県内総生産(名目)約19兆6,792億円(平成29年度現在)、全国8位の経済規模を誇る福岡県を、多くのセクションで支えます。

プロジェクト紹介については P.03



POINT 2

長く 働ける 職場環境

約10年前に採用した職員の9割超が今なお活躍。長く働ける安定した職場環境があります。

継続率
91.7%

※令和2年度実績

POINT 3

入庁1年目の職員は 指導担当職員が サポート

先輩職員によるサポート制度を設け、若手職員の不安払拭を図っています。



POINT 4

男女ともに 育児休業の 制度あり

福岡県庁ではきめ細かい子育て支援制度を設けており、性別関係なく利用することができます。

子育て支援制度については P.10



POINT 5

職員住宅・ 庁内保育園 あり

条件を満たせば、県内各所にある職員住宅や本庁内の「けんちょう保育園」を利用することができます。

その他福利厚生については P.09



福岡県を動かすチャレンジャーたち

さらなる前進・発展を目指し、数々の事業を展開する福岡県。
プロジェクトの最前線で活躍する職員に注目しました。



吉村 学
農林水産部
園芸振興課

PROJECT 01

県育成果樹生産拡大・販売力強化事業

県で育成した優れた品質の果樹品種の生産拡大、ブランド化による高単価販売の実現により、果樹農家の経営力を向上させるプロジェクト。令和2年度から、なしの新品種「玉水(ぎょくすい)」の生産拡大と、みかん「早味かん」、かき「秋王」、キウイフルーツ「甘うい」などの県育成果樹の販売力強化を中心に取り組んでいます。

果樹生産拡大・販売力強化のため、関係機関、団体に働きかけ

新品種の生産拡大と、県産果物の販売力強化を担当しています。県がいくら優れた品種を開発しても生産関係者をはじめ、市場関係者や販売関係者の支持なしには、食卓へ届けられません。生産関係者には新品種の生産に向けた研修会、主要都市の市場関係者には売れる果物づくりに関する情報収集のための試食会を実施。「生産量の確保」「美味しい」「売れる」を目標に一致団結し、福岡県の果物づくりを盛り上げています。



PROJECT 02

保育士が働き続けられる職場環境構築事業

働き方改革やICTの活用により、保育士の現場の業務負担軽減を図るプロジェクト。保育士が意欲的に働ける環境づくりを推し進めます。また、職場環境改善のためのワークショップやコンサルティング、成功事例や体験談を紹介するセミナーを開催しています。

保育士の負担軽減に全力

事業の企画立案や委託事業者との打ち合わせ、進捗確認などの事務全般を担当。働く女性は増えており、保育士の確保は県にとって喫緊の課題です。県内保育施設の職場実態調査から見てきた保育士の負担を軽減するため、保育施設のICT化を進めています。取り組みは道半ばですが、県内の成功例を増やして広め、保育士が働き続けられる福岡県に変えていきます。



山田 賢
福祉労働部
子育て支援課

若手職員のタイムテーブル

さまざまな職種がある県職員は時間の使い方も人それぞれ。
2人の若手職員のとある1日に迫ります。



CASE 01
井井 健太
入庁3年目
総務部 財政課

担当業務は環境部の予算査定。効果・効率性・緊急性といった観点から、県が行うべき施策かどうか判断材料を集め、財政面から事業を説明する役割を担っています。

TIME
08:30

メールおよびスケジュールを確認。予算編成の時期(12月~1月)は特に打ち合わせの頻度が増えます。

09:00

環境部と予算要求内容について協議。意見を出し合い査定案を作成します。また、参考資料の追加も依頼します。

13:00

午前中依頼していた資料を受け取り、内容を確認。参考資料には予算要求内容を補足する統計資料や国からの通知などがあります。

14:00

環境部と作った査定案と資料を持って、総務部長室にて総務部長から査定をうけます。緊張の瞬間です。

16:00

総務部長査定後、結果を環境部に説明。さらに説明が必要な部分については資料の修正や追加を依頼します。



退庁後の
過ごし方

最近では新型コロナウイルス感染症の影響であまり行けていませんが、同期や同僚と食事に行き気分転換しています。また、メンバーが集まればフットサルも。休日は趣味のキャンプを楽しんでいます。



CASE 02
岡本 輝司
入庁5年目
粕屋保健福祉事務所

ケースワーカーとして、生活保護受給者の方が自立した生活を送るための援助や、新規申請者の方に対する調査、それに付随する事務処理などを行います。

TIME
08:30

受け付けている申請書類の量などから1日の業務配分を決定。訪問予定の被保護者についての記録なども確認します。

09:00

被保護者宅や申請者宅を訪問。相手が心を開いてくれたり、自立へのきっかけを掴めたりしたときにはやりがいを感じます。

13:00

病院のソーシャルワーカーや役場の職員、就労支援の相談員などと打ち合わせ。被保護者の自立に向けて協働します。

14:00

申請や打ち合わせ、面接などで判明した事実をもとに保護費を算出。次回支給日までに額の増減を計算します。

16:00

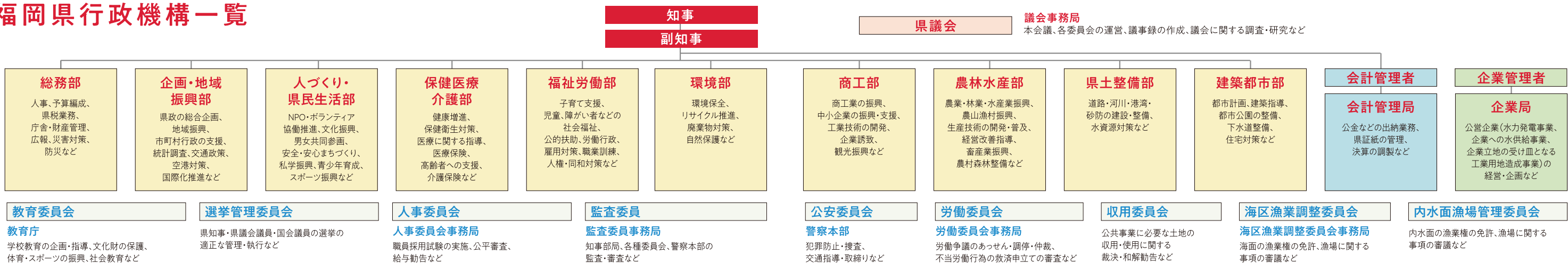
他機関への調査依頼、面接・打ち合わせの記録などの書類作成。



退庁後の
過ごし方

平日は掃除洗濯などの家事が主です。余裕があれば読書、アニメ鑑賞、ゲームなども。休日は友人とよく登山に行き、リフレッシュしています。

福岡県行政機構一覧



私たちが「チーム福岡県」

多種多様なフィールドで活躍する職員たちにインタビュー。
福岡の今を支え、未来を切り拓く仕事の数々を紹介します。

※ここでは代表的な職種を紹介しており、このほか栄養士・児童自立支援専門員・保育士・職業指導員などの職種があります。掲載されている職種について、毎年採用があるとは限りません。
また、これ以外の職種についても採用がある場合があります。詳しくは福岡県人事委員会事務局までお問い合わせください。

01 行政

地域振興・国際交流・文化・スポーツ振興・社会福祉・環境保全・災害対策・雇用対策・都市計画など、県行政のあらゆる分野で活躍しています。県税徴収や生活保護相談など、県民の方と直接接する業務から、さまざまな施策の企画立案に至るまで、職務内容は多彩です。



人づくり・県民生活部 男女共同参画推進課

秋好 勇輔

さまざまな視点で福岡県を動かす

男女共同参画に係る業務をしています。私の担当業務は、男女共同参画の推進に寄与した方々の表彰、女性の仕事や暮らしを支える講座の開催など。行政職は異動する度に異なる知識が必要となりますが、培った経験は不滅。例えば今の部署の経験を生かして、いつか女性職員が少ない業界に風穴を開ける仕事ができるかもしれません。これからも経験を積んで、さまざまな視点から業務に取り組みたいと思います。

詳しくはWEBへ



企画・地域振興部 総合政策課

山路 祥子

福岡県の未来を動かす調整役

福岡県の重点施策を考える企画・地域振興部にて、現在は部長と次長の秘書業務(日程調整)などを担当しています。心がけているのは相手が「何を知りたいか?」を常に考えて行動すること。単なる報告に留めず、関連情報などをまとめ、いつも忙しい部長・次長がスムーズに打ち合わせに臨めるよう努めています。話し合いがうまく進んでいるのを見るとやりがいを感じますね。

詳しくはWEBへ



02 教育行政

学校教育などの教育施策の企画立案・実施、教育財産の維持管理や市町村教育委員会との連絡調整、教職員の人事給与や福利厚生、県立学校図書館での図書館サービスの提供など、教育委員会事務局や学校などにおいて、教育行政のエキスパートとして幅広い業務に従事します。

教育庁 教育振興部 高校教育課

久富 愛子

行政から教育現場を支える

県立高校・中高一貫教育校に係る学事業務を担当。『転入や海外からの編入に関する事務』『県立高校・中学校で使用する教科書採択に関する事務』『高校および中高一貫教育校の入試に関する業務』の3つが主な仕事です。受験や転校などは、子どもたちにとって学校生活やその後の進路を左右する大きな出来事。責任を持って取り組んでいます。

詳しくはWEBへ



03 警察行政

警察組織の会計・予算業務や施策の企画立案をはじめ、給与・福利厚生業務、落とし物の取扱い、指紋照合などの鑑識業務など幅広い分野にわたり警察活動の重要な一翼を担っており、警察官とともに、安全・安心を実感できる地域社会の実現を目指します。

警察本部 総務部 会計課

松永 憲拓

福岡の平和を守る。相棒は警察官

警察における契約事務などの会計事務や、落とし物窓口業務の合理化・効率化を推進する係で勤務しています。県民の方々の利便性の向上や職員の業務負担を軽減するため、他県の事例や現場の声、過去の経験を参考にしながら、現行手続きの見直しを行っています。警察行政の仕事は、警察官とともに県民の平穏な日常を守ること。その誇りと使命感を胸に、福岡県の治安維持に貢献しています。

詳しくはWEBへ



04 児童福祉

児童福祉司は、児童相談所に勤務し、子どもに関する多様な相談に応じています。また、面接や必要な調査を行い、専門知識を駆使しながら、児童心理司や関係機関と協力し、子どもや家庭に最も効果的な援助、指導を行っています。

久留米児童相談所

小畑 真奈

職員皆で子どもと向き合う

養育困難や非行、虐待など、18歳未満のお子さんに関するさまざまな相談に職員一丸となって対応しています。大切にしているのは、「子どもを守るためにここだけは譲れない」という一線を守り抜く一方で、当事者の方のお気持ちをしっかりと受け止めること。ご家族ごとに異なる課題とどう向き合っていくか、毎日が試行錯誤の連続です。

詳しくはWEBへ



05 土木

人命や財産を守り、住みやすい社会を形成していくために、社会基盤(道路・河川・港湾・海岸・砂防・公園・下水道など)の整備・補修・維持管理などについて、企画立案から工事の施工・実施、検査までの業務を総合的にを行っています。

朝倉県土整備事務所 災害事業センター

松崎 寛次郎

復興への道しるべを刻む

現在は九州北部豪雨により被災した河川の改修工事を担当しています。改修は、元の姿よりも川幅を広げ川底を深くすることで、より災害に強い河川にすることが目標。工事の範囲は6kmにもおよび、日々業者との調整や問題の解決に努めています。土木工事は県民の暮らしへの関わりが深く、ずっと残っていくもの。想像以上の充実感が得られる仕事だと思います。

詳しくはWEBへ



06 建築

快適な生活環境と魅力ある地域の実現を図るため、建築基準法や都市計画法、景観法などに関する業務、住宅整備に関する計画策定や住宅政策に関する総合的な企画、庁舎・学校・県営住宅などの県有施設の設計・工事監理などに従事します。

建築都市部 建築指導課

青木 麻衣子

空き家を減らし安全な暮らしを

業務は、国庫補助事業に関する技術審査やバリアフリー法の施行(建築物)など多岐にわたりますが、今の業務のメインは空き家対策。県内各地で空き家の無料相談会やセミナーを開催したり、福岡県空家対策連絡協議会を通じさまざまな活動の運営などを行ったりしています。空き家所有者の方や地域の問題解決に向けて、庁内関係者や市町村の皆さまと一緒に日々邁進しています。

詳しくはWEBへ



07 機械

庁舎・学校・住宅・公園・下水道・ダムなどの県有施設の機械設備に関する業務のほか、高圧ガスの保安業務などに従事します。県民に安全で快適な環境と利便性を提供し、省エネルギー型で地球に優しい施設づくりに貢献しています。

建築都市部 営繕設備課

江口 翔

機械で作る居心地の良さ

県有建物(県立学校、県営住宅など)の空調機械や衛生機械などの設計および工事発注を担当です。「基準に適合しているか」や「施設管理者の要望に応えているか」を確認しながら設計を進めています。心がけているのは「使い勝手の良い設計」。特に今の部署では、学校・住宅といった暮らしに直接関わる施設を設計していることもあって、利便性の重要性をひとしと感じています。

詳しくはWEBへ



08 電気

庁舎・学校・住宅・公園・下水道・ダムなどの県有施設の電気設備に関する業務、防災行政無線の維持管理のほか、高圧ガスの保安業務などに従事します。県民に安全で快適な環境と利便性を提供し、省エネルギー型で地球に優しい施設づくりに貢献しています。

総務部 財産活用課

鳥飼 正孝

今だけでなく未来を考えた設計を

庁舎の受変電設備や発電機、電話の交換機などの保守や修繕工事の発注などが現在の業務です。また、出先機関にいたときは、県有施設の電気設備の新築・改修工事の設計も手がけていました。電気職のやりがいは工事や設計などの『自分の仕事』が数十年残ること。だからこそ、今の都合だけではなく、長く使われることまで考えた責任ある仕事をしたいと思います。

詳しくはWEBへ



09 化学

豊かな環境を次世代に引き継ぐため、環境と成長が調和した持続可能な社会を目指し、身近な生活環境から地球環境までを対象とする環境行政全般で中心的役割を担っています。かけがえのない自然を守り、快適に生活できる環境をつくる取り組みに従事しています。

環境部 自然環境課

安永 晃崇

福岡県の環境を守るアドバイザー

法律や条例に基づいて温泉の掘削や汲み上げ、土地の造成工事などの許可・助言をしています。福岡県の環境保全が使命。保健所在籍時は、県民の連絡を受けて、不法投棄や野焼きの現場確認・指導を行っていました。化学職は「白衣で実験・研究」のイメージかもしれませんが、実際は事業者などへの許可可や相談対応がほとんど。悩みを解決し、感謝されたときはやりがいを感じますね。

詳しくはWEBへ



10 農業

魅力あふれる農業や活力あふれる農村を目指し、施策の企画立案と、県産農林水産物のブランド力の向上や新品種・新技術の開発・普及、担い手の育成、農業経営力の強化などに取り組んでいます。

福岡農林事務所 福岡普及指導センター

田中 美咲

農家と一丸となり産地の活性化を目指す

農作物の品種改良や栽培法を研究する農林業総合試験場を経て、現在は農家の方への栽培技術や経営の指導、新規就農者の定着支援などに取り組んでいます。担当の野菜はトマトとアスパラガス。約70園を毎日数件ずつ巡回しながら農家の方の悩みや相談をお聞きし、解決に向けて取り組んでいます。自分の提案が収量や品質の向上に結びつき、農家の方に喜んでもらえたときはやりがいを感じますね。

詳しくはWEBへ



11 農業土木

農業・農村の持続的な発展に向けて、農地や農道、農業用排水路の整備などの農業生産の基盤づくり、集落排水などの農村生活環境の整備、ため池整備をはじめとした農村地域の防災・減災対策などの農業農村整備事業に従事します。

朝倉農林事務所

梅本 光司

地域に根付く農業の発展を支える

未舗装の農道の整備や老朽化した農業用排水路の改修が主な業務です。また、設計計画図をもとに工事を発注し、現場監督なども行っています。意外だったのは、農家の方からたくさんの意見をいただく場面が多いこと。農家の方々からいただいた意見や要望をできる限り設計に反映し、工事完成後に喜んでいただけたときはやりがいを感じます。

詳しくはWEBへ



12 畜産

畜産の振興を図るために、家畜の生産や改良増殖、自給飼料の生産拡大、畜産環境の保全、畜産物の流通などに関する仕事を行います。近年、食品の安全性に対する県民の関心が高まっており、高品質で安心できる畜産物の安定供給が重要になっています。

農林水産部 畜産課

由本 南美

小さな悩みを聞き逃さない

規模拡大を目指す畜産農家の方に対し、畜舎の新設や機械の導入などの支援を行っています。心がけているのは県民の皆さまの要望に敏感になること。畜産農家の方の悩みを解決するのが私たちの仕事ですので、会議中ふと口にされたことでも、聞き逃さないようにしています。経験豊富な先輩方とともにさまざまな要望に応え、福岡県の畜産を盛り上げていきたいです。

詳しくはWEBへ



13 林業

持続可能な林業経営の確立や健全な森林づくりのため、県産木材の需要および供給の拡大を図る施策に取り組むとともに、森林や林道の整備、治山施設の設置を行っています。また、林業技術の普及指導、木育の推進、試験研究などさまざまな業務を通じて森林・林業に向き合っています。

農林水産部 農山漁村振興課

今長谷 那津美

県民の暮らしを守る森林整備

「どの樹木をどれだけ植えるか」「どれくらい森林を伐採するか」などの指標を定める『地域森林計画』の策定に関わっています。具体的には、空中写真から樹種を判定し、森林の施業履歴などから現在の森林の状態を把握して、今後の森林の整備や保全の目標を示します。森林は、土砂災害を防ぐなどの公益性があり、県民の皆さまの安全な暮らしに貢献するもの。その計画に携われていることに強いやりがいを感じています。

詳しくはWEBへ



14 水産

福岡県が面する3つの海と河川などの内水面の特徴を踏まえた施策の立案や県産水産物の販売促進、水産資源を育む漁場環境の整備、水産資源を守り、増やすための試験研究および研究成果を活用した漁業経営の改善指導などを行い、魅力ある水産業となるよう取り組んでいます。

農林水産部 水産局 水産振興課

森 慎也

資源豊かな海を未来へつなぐ

地元漁業者の方の意見をもとに『魚礁』を設けるなど、漁獲量を増やすための事業計画の立案や事業実施に伴う国への申請が主な業務です。水産海洋技術センター在籍時には、実際に海に潜って魚礁の効果を確認することもありました。仕事上、地元の漁師さんとは顔なじみ。皆さまから「漁獲量が増えた」と喜んでいただけることがやりがいです。

詳しくはWEBへ



15 研究職員

工業技術センターは、県内企業の発展を支援するために、企業などと連携した研究開発を行うほか、人材の育成や技術相談、試験分析などを行っています。保健環境研究所は、県民の健康と快適な環境を守るため、複雑・多様化する保健・環境問題に係る試験検査、調査研究を行っています。

工業技術センター 機械電子研究所

山田 泰希

ものづくり企業の潤滑油

県内のものづくり企業に、県所有の機器の利用方法を説明したり、製品の開発や品質向上のための試験研究を行ったりしています。県の技術や機器の利用を通じて、企業の方々が問題を解決したり、新たな発想に触れることができたりすると、ものづくりへの寄与を実感でき嬉しく思います。過去には特許を取得した職員もあり、新しい技術を生むことができるのも研究職の魅力です。

詳しくはWEBへ



16 獣医師

食肉検査、狂犬病の予防、動物愛護の推進、感染症対策や、食品衛生に関する指導、理・美容所などの生活衛生に関する指導、家畜の伝染病予防、畜産農家に対する衛生指導などの業務に従事するほか、環境問題の解決にも取り組んでいます。

糸島保健福祉事務所

阿部 育夢

県民の生活を衛生面から守る

獣医師として公衆衛生分野を担当しています。犬の登録や狂犬病予防接種の指導・啓発などを行う『動物行政』がメインで、他にも理・美容所などの生活関連施設や食品の『衛生』に関わる許認可・指導を行う『環境衛生』『食品衛生』も業務範囲。県民の方とよく接する部署で、特に迷子犬返還の際、再会を喜ぶ飼い主と安心している犬の姿を見るとやりがいを感じますね。

詳しくはWEBへ



17 薬剤師

薬局や医薬品製造工場などの監視指導や、薬物乱用防止に向けた啓発や取締を行います。また、食品工場・飲食店などの衛生指導を行います。さらに、環境問題の解決への取り組みや、バイオ産業振興・医療福祉機器の開発支援にも取り組んでいます。

保健医療介護部 薬務課

高地 美野

薬学の知識を行政の力に

麻薬取締員としての大麻などの規制薬物に関する指導や、麻薬取扱者免許などの許認可が担当です。他には、病院・薬局の方からの医療用麻薬に関するお問い合わせ対応など。医療用麻薬は普通の薬よりも取扱いの規制が多いため、適切に使用されるよう講習会も行っています。臨床の薬剤師では出会えないさまざまな人や仕事と出会うので、日々とてもやりがいを感じています。

詳しくはWEBへ



18 心理判定員

児童相談所、精神保健福祉センター、障がい者更生相談所などで勤務します。児童相談所では、児童の心理判定、心理療法および相談・指導などの業務を行っています。また、精神保健福祉センターでは心の健康相談など、障がい者更生相談所では18歳以上の者の心理判定および相談などの業務を行っています。

福岡児童相談所

橋詰 郁恵

子どもの心に寄り添う

子どもに関するさまざまな相談に適切に応じるため、児童心理司として、子どもに対しアセスメントやカウンセリングを行っています。虐待や非行など子どもが抱える問題は多岐にわたるので、子どもの気持ちを代弁できるようさまざまなアプローチでコミュニケーションを図っています。つらい経験をした子どもに出会うことも多いですが、そのような状況の中でも健気に頑張る子どもたちに励まされる毎日です。

詳しくはWEBへ



19 保健師

生活習慣病対策、地域包括ケアの推進、結核・感染症対策、精神保健、難病対策、母子保健など県民の健康の保持増進に資する業務や健康危機管理対策に従事するとともに、市町村や各地域の医療・福祉・介護といったさまざまな分野の関係機関と連携し、県民がより健康的に生活できるようサポートしています。

保健医療介護部 がん感染症疾病対策課

金子 湊大

県民に安心を届けたい

本庁で結核対策および感染症対策を行っています。結核対策では公費負担医療費の審査支払い業務や予防啓発などを担当し、感染症対策では発生した感染症の状況についての情報提供などを担当しています。保健師は、本庁で県全体に働きかけたり、保健所で関係機関と協働して県民の皆さまを支援したり、さまざまな経験ができる職種。保健所在籍時にお聞きした地域の声を県の施策に反映させることも役目のひとつです。

詳しくはWEBへ



20 看護師

こども療育センター新光園などで勤務します。児童福祉施設であり病院でもあるこども療育センター新光園では、医師の診療補助、入所児童の療育など医療的なサポート業務に従事しています。

こども療育センター新光園

川西 萌

頑張る子どもたちの姿がやりがい

診察や手術を行う先生の介助などを行っています。特に難しいのは手術の介助。プレッシャーがかかる状況でも「次にどのような機械が必要か」など先々を考えて動き、スムーズな手術に貢献できるよう日々努力を重ねています。手術後、元気に退院していく子どもや、リハビリの成果が実って歩けるようになった子どもを見たときは、彼らの成長を感じてとても嬉しく思います。

詳しくはWEBへ

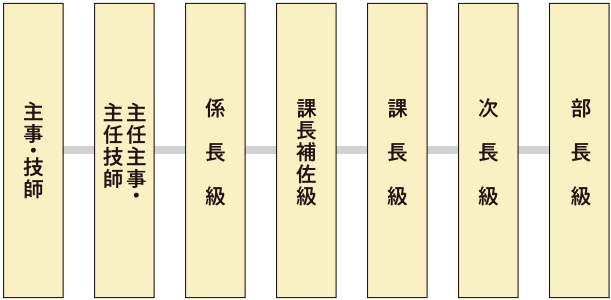


勤務条件・福利厚生など

配属・異動・昇任

配属・異動の基本ルール

新規採用者は本庁、出先機関のいずれにも配属される可能性があります。知事部局の事務職の場合、人材育成を図るため、採用後10年以内は異動年限を3年とし、本庁および出先機関の両方を経験することを基本として職員の配置を行います。勤務地は、基本的には福岡県内です。その他、東京や大阪、海外の事務所での勤務もあります。また、知事部局の昇任については下記のとおりです。



給与

30歳で32万円(モデル給与)

初任給およびモデル給与は下記のとおりです(令和3年1月現在)。また、期末・勤勉手当(ボーナス)が1年間に約4.45月分支給されます。ただし、これらの額は条例などの改正により、変更になることがあります。

〔初任給〕 (本庁で勤務する場合)	
試験の種類	初任給
I類試験(大学卒業程度)	201,000円程度
II類試験(短大卒業程度)	180,000円程度
III類試験(高校卒業程度)	165,000円程度

※選考試験は職種によって初任給が異なる場合があります。詳細は試験案内をご覧ください。
※職歴・学歴などにより加算される場合があります。
※このほか、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当がそれぞれの条件に応じて支給されます。

〔モデル給与〕

I類試験採用者で30歳、扶養家族の配偶者と子1人、家賃6万1千円、本庁勤務の場合

基本給	251,400円
地域手当	14,400円
扶養手当	16,500円
住居手当	28,000円
通勤手当(受給者の平均)	18,900円
合計	329,200円

※このほか、正規の勤務時間を超えて勤務した場合には時間外勤務手当が支給されます。

勤務時間・休暇

完全週休2日制、年次休暇は20日

勤務時間は原則として午前8時30分から午後5時15分までです。土曜日・日曜日、祝日、年末年始は休みです(窓口・施設など部署により、勤務時間や休日が異なる場合があります。)。年次休暇は1暦年ごとに20日(4月採用の場合、最初の年は15日)、最大20日まで翌年に繰り越すことができます。その他、特別休暇(夏季、結婚、産前産後、子育て支援、長期勤続、忌引など)、病気休暇の制度があります。

研修

多彩な研修制度がステップアップを強力にサポートします

	目的	主なもの
基本研修	福岡県という組織の中で仕事を進めるための職務遂行能力の養成	・新規採用職員研修 ・主任昇任研修 ・係長研修 ・課長研修
専門研修	業務課題の解決や改善に必要な専門的知識・技能の習得	・政策形成力コース ・折衝力コース ・情報発信力コース ・組織力、育成力コース ・業務遂行力、改善力コース
派遣研修	職員の意識改革と資質の向上	・国の省庁 ・他県 ・県内市町村 ・民間企業 ・海外

上記のほか、自己啓発支援として、ビジネス基礎力向上や外国語修得などの通信講座紹介やグループによる県政に関する自主研究活動に対する助成など、学習できる環境を用意しています。

福利厚生

福利厚生制度を活用してココロとカラダをリフレッシュ

〔給付制度〕

・共済組合員証(保険証)の交付および医療費給付
・結婚、出産、育児休業、子どもの入学などの場合に、給付金や手当金を支給

〔健康管理事業〕

各種健康診断、人間ドック、がん検診、健康相談の実施、食生活や運動についての健康教室の開催など

〔提携施設の割引サービス〕

旅行、映画、レジャー、レストランなどの幅広いメニューを割引価格で利用可能

〔職員住宅〕

県内各地にある職員住宅(一般住宅・寮)に、一定の条件で入居可能

〔庁内保育所〕

本庁では認可保育事業所「けんちょう保育園」の利用が可能

※任命権者によって一部制度が異なる場合があります。

女性の登用

女性が活躍できる社会の実現に向けて

福岡県では、これまで役付職員への女性登用目標を前倒しで達成するなど、女性の積極的な登用に努めてきました。現在は、女性活躍推進法に基づき策定した「福岡県特定事業主行動計画」により、女性の更なる登用を進めているところです。今後とも、女性職員の計画的な人材育成を進めるとともに、男女すべての職員が仕事と家庭の両立を図りながら、能力を十分に発揮できる働きやすい県庁の実現を目指します。そして、地方公共団体として地域の企業の模範となり、県内のあらゆる分野で女性が活躍できる社会の実現にも貢献していきます。

〈福岡県職員(教育庁および県警本部を除く)に占める女性の割合〉

	実績			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
課長相当職以上	10.3%	12.4%	14.1%	15.5%
課長補佐相当職	15.4%	17.7%	19.6%	20.6%
ライン係長相当職	31.1%	32.2%	33.8%	35.2%

子育て支援制度

〈子育て支援制度の主なもの〉

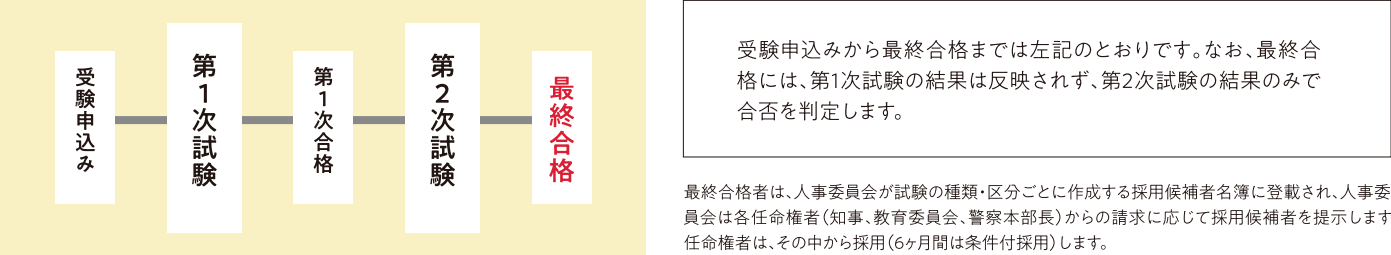
制 度	給与	男性	女性	内容・利用期間など
産前産後休暇	有	—	○	産前・産後にそれぞれ8週間以内
出産補助休暇	有	○	—	妻の出産に伴う入退院に付き添うときなどの休暇(入院から産後2週間までの間に3日以内)
父親育児休暇	有	○	—	妻の出産に伴い、生まれた子または小学校就学前の上の子の世話をする父親への休暇(産後8週間までに5日)
育児時間	有	○	○	1歳6月末満の子を養育する場合、1日2回まで各45分以内(計90分以内)
子育て支援休暇	有	○	○	子を看護するときや学校の行事に参加するときの休暇(小学生以下:年5日(2人以上は年10日まで)、中学生(※1):年3日(2人以上は年6日まで))
育児休業	無(※2)	○	○	3歳未満の子を養育する場合、期間を決めて休業する制度
部分休業	無	○	○	小学校就学前の子を養育する場合、朝夕1日計2時間以内で休業する制度
育児短時間勤務	有(※3)	○	○	小学校就学前の子を養育する場合、5つのパターンの中から希望する短時間勤務の形態を選び、予め決めた曜日や時間帯によって勤務する制度

※1:中学生または特別支援学校高等部に在籍する子 ※2:原則として子が1歳に達するまで、地方職員共済組合から育児休業手当金が支給されます。 ※3:勤務時間に応じた給与が支給されます。

受験から採用まで

職員採用試験において、I類、II類、III類試験のそれぞれを大学卒業程度、短大卒業程度、高校卒業程度と表記していますが、これは試験の難易度の目安であり、学歴に関係なく受験できます。ただし、III類試験については大学(短期大学を除く)における在学期間が2年を超える方は受験できません。一方、年齢についてはそれぞれの試験区分に応じて制限を設けています。職種によっては特定の資格・免許が必要なものもありますので、受験資格については必ず各試験案内で確認してください。

〈最終合格までの流れ〉



Q & A

Q. インターンシップの制度はありますか？

A. 九州インターンシップ推進協議会(電話:092-753-8877)を通じて研修生の受け入れを行っています。参加は同協議会加盟大学の学生としておりますので、各大学の就職課を通じて同協議会に応募してください。なお、インターンシップへの参加の有無などが採用試験において考慮されることはありません。

Q. 過去に出題した問題は公開していますか？

A. 教養試験・専門試験で出題するのと同程度の「例題」および論文(作文)、集団討論の課題をホームページに掲載しています。また、県民情報センター、地区県民情報コーナーでの閲覧も可能です。